

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 葦山・ぶなの森		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	特養施設との交流イベント	ハロウィン、クリスマス、節分など季節を感じるイベントをお年寄り施設に訪問し、交流している	特養施設のなかにも様々な活動があるので、交流の機会を増やすイベントを共に考え実施していく
2	自然豊かな環境での外遊び(うまのお世話体験など)	地域で応援したい理解者を増やしていき、児童の情緒面の活動の幅を行っている。	一緒に働きたい、一緒に盛り上げていきたい人たちを地域にふやしていくために、インスタグラムなどを使い、より具体的に支援できることを実感できる活動報告を公開していく
3	地域における職業体験	消防や浄水場などの公共施設の体験や、地域清掃、特養施設の軽作業のお手伝いなどを楽しくできるようにしている。	BCP訓練や防災に関わる訓練などの予備情報を地域から収集し、子どもたちも身近で一緒に体験していける企画など共に策定できる関係性をつくっていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	従業員の定着がしにくい	個々人の職責・職域の定義があいまい。放デイ事業の認識が会社内でまだまだ定着していない。	業務フローの作成と業務認識、誰にどのように手伝ってもらいたいのか、どんな人材がいつどのように必要か、を視覚化する必要がある
2	送迎を広げられない点(小学校・中学校・エリア)	ドライバー不足、スタッフ不足	送迎専門のドライバーの採用をすすめていく
3	報酬単価の低さ	専門的支援者、経験職員の不足	目的と成果がわかる、やりがいを感じられる職務環境作り